



2026 年 10 月 8 日

会 社 名 株式会社 吉野家ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 成瀬 哲也
(コード番号 9861 東証プライム市場)
問合せ先 グループ企画本部長 茅野 誠
電 話 番 号 03-5651-8771

2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想と実績との差異
および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 4 月 9 日に公表しました 2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想と実績値との差異が生じたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2027 年 2 月期通期の連結業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異
(2026 年 3 月 1 日～2026 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 119,000	百万円 4,600	百万円 4,800	百万円 2,800	円 銭 43.26
今回実績 (B)	121,494	5,782	6,222	3,810	58.96
増減額 (B-A)	2,494	1,182	1,422	1,010	
増減率 (%)	2.1	25.7	29.6	36.1	
(参考) 前期実績 (2026 年 2 月期中間)	110,446	4,438	4,802	2,644	40.87

2. 2027 年 2 月期連結業績予想の修正 (2026 年 3 月 1 日～2027 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 242,000	百万円 8,500	百万円 8,800	百万円 4,900	円 銭 75.71
今回修正予想 (B)	248,000	10,000	10,400	6,000	92.85
増減額 (B-A)	6,000	1,500	1,600	1,100	
増減率 (%)	2.5	17.6	18.2	22.4	
(参考) 前期実績 (2026 年 2 月期通期)	225,667	8,089	8,803	4,665	72.08

3. 差異および修正の理由

当第2四半期連結累計期間（中間期）につきましては、賃上げによる所得環境の改善が見られた一方、物価高やコスト上昇が継続し、先行き不透明な環境が続きました。このような状況のもと、吉野家における独自価値を高める商品施策や各種キャンペーン等の客数獲得施策が奏功したほか、デジタル化の推進や各事業での店舗拡大により、連結売上高は前回予想を上回りました。コスト面では、原材料費や人件費等の上昇が継続したものの、増収に伴う適正なコスト管理や経営効率化に努めた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益につきましても、前回予想を上回りました。

第3四半期以降につきましても、引き続き客数獲得に向けた各種施策を展開してまいります。コスト面では更なる原材料費や人件費等の上昇が見込まれ、収益への影響を受ける見通しですが、当第2四半期（中間期）の実績を踏まえ、2027年2月期通期連結業績予想を上記のとおり上方修正することといたしました。

（注）業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上